

藤原 美佐子 レポート



〒113-0024 文京区西片2-8-2 4 TEL/FAX 03-3811-0980
E-mail info@m-fujiwara.net URL http://m-fujiwara.net/
市民の広場・文京 区議会控え室 TEL/FAX 03-3816-2629

「すべての世代の豊かな暮らしを27う予算」は言葉と心とが27がっているのか という視点で 予算審査に臨みました

無我夢中で突っ走ってきた1期4年、最後の定例議会が3月13日、予算委員会の終了とともに会期末を迎えました。◆「すべての世代の豊かな暮らしを27う」と銘打たれた2015年度予算ですが、区長の施政方針には生活保護や生活困窮世帯という言葉が見当たりません。区は、課税標準額1000万円以上と200万円以下の層それぞれの構成比が変わらないことで、格差は拡大していないと冷たく言い切りますが、地価の上昇や流入する富裕層は確かにあり、低所得層が住めない区になっているとも考えられ、これはあまりにも皮相な見方です。

◆介護保険、年金など社会保障の縮減が迫っていますが、高齢世帯への生活援助や福祉人材確保策など独自施策は不十分です。新オープン
の教育センター、福祉センターなどは希望に満ちていますが、児童発達支援事業の中身は、地域で共にというインクルーシブの視点から、隔離へ逆行する気配すら見えます。◆柳町小増築計画、春日再開発の見直し、誠之小・明化小の歴史性に配慮した改築等も求め、一般会計、国民健康保険、後期高齢医療と、今回は介護保険も併せ4会計予算に反対しました。



青少年プラザb-lab
(ビーラボ、文京ラボラトリーの略)



児童発達支援センター



教育センター外観

建設委員会

マンション建替え円滑化法の改正で、耐震に問題があり除却が必要と認定されたマンションは、これまで全区分所有者の合意が必要だった土地・建物一体での売却が8割の賛成で可能となり、除却して新築するマンションが一定の条件を満たせば容積を緩和することになった。◆この法改正は、耐震補強して使い続けるより売却を助長し、建物が巨大化する方向に働くので、ディベロッパーは喜ぶが、まちが崩れていく問題があり反対だが、これを受けて文京区建築審査会条例を建築基準法だけでなく円滑化法に基づく審査請求も可能にする条例改正には賛成した。すでに区内の築40年超マンションでは同法に基づき土地を取得したディベロッパーに立退きを求められるケースが出ており、今後審査請求も増えそうだ。

少子高齢社会対策調査特別委員会

12月に「こまじいのうち」、1月に和光市の地域包括ケアシステムを視察。特化した福祉施設の設置が困難な時代に必要な選択肢として、地域で生きるのに必要な基盤と、境目なく双方向に支えあう関係性の大切さを知った。◆スウェーデンの福祉住宅の勉強会で、かの地には自宅で死ぬまで生きるという発想はあるが、日本のように外に出ていく発想がないという言葉にハッとすることがある。介護保険に頼れない時代に開ける道は、地域で支え合う小地域福祉だろう。